



2022年4月25日

各位

上場会社名 東京日産コンピュータシステム株式会社
代表者 代表取締役社長 吉丸 弘二朗
(コード番号 3316)
問合せ先責任者 常務取締役経営管理本部長 佐藤 浩之
(TEL 03-3280-2711)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月13日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2022年3月期通期個別業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,000	600	603	404	64.30
今回修正予想(B)	7,152	435	459	293	46.62
増減額(B-A)	△ 848	△ 165	△ 144	△ 111	
増減率(%)	△ 10.6	△ 27.5	△ 23.9	△ 27.5	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	7,471	376	375	257	40.96

修正の理由

新型コロナウイルス感染症の拡大影響は、第3四半期において落ちつきが見られたものの、変異株であるオミクロン株の急激な感染拡大により、期末に向けた顧客のIT投資予算は再び抑制され、当初見込んでいた受注高の獲得まで至らず、売上高については、ハードウェア、導入支援サービスといったフロー案件が減少したことから減収となる見込であります。一方、当社の事業戦略であるマネージドサービス事業は堅調に推移するとともに、アプリケーション開発が伸長したことから、営業利益、経常利益、当期純利益については、前回発表予想数値を下回るものの、前期実績から増益となる見込であります。

上記の状況を反映し、売上高7,152百万円(前回予想比:848百万円減)、営業利益435百万円(前回予想比:165百万円減)、経常利益459百万円(前回予想比:144百万円減)、当期純利益293百万円(前回予想比:111百万円減)となる見込であります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想 (2021年5月13日発表)	—	—	—	20.00	20.00
今回修正予想	—	—	—	15.00	15.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (2021年3月期)	—	0.00	—	13.00	13.00

修正の理由

当社は、株主の皆様への適切な利益還元を経営の最重要課題の一つとして位置づけており、年間の配当性向30%を基準とし、業績に応じた成果配分を行うことを基本方針としております。

この方針に基づき、当期の期末配当金につきましては、通期の業績見込を勘案し、2021年5月13日に公表いたしました期末配当予想を1株当たり20円から15円(前期実績から2円増配)に修正させていただきます。

(注)上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上